

HLive通話券 利用規約

第1条(適用)

本規約は、ユーザーとHLive(以下「当事務所」といいます)との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとします。

第2条(利用)

本サービスにおいては、ユーザーは本規約に同意の上、Discordの通話システムを通し、通話提供者(以下「ライバー」といいます)との通話サービスが利用できるものとします。

当事務所は利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。

- 1 本規約に違反したことがある者からのご利用である場合
- 2 その他、当事務所が利用を相当でないと判断した場合

第3条(権利の帰属)

本サービスで提供される、通話の音声ファイルはユーザー側の音声を除き、著作権はH.Liveに帰属されます。

ユーザーは、自己の責任において、本サービスの音声ファイルを適切に管理するものとし、音声ファイルを第三者に開示しないものとします。

第4条(禁止事項)

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- 1 犯罪行為に関連する行為
- 2 ライバーの個人情報を聞き出すような行為
- 3 ライバーの活動を干渉して、またはライバーに不快を招く発言
- 4 当事務所のライバー、当事務所、ユーザーへの誹謗中傷など、第三者に不利益、損害となる発言の行為
- 5あらかじめ定められた通話時間を越した後も、通話の切断を拒否する行為
- 6 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為

上記禁止事項に違反した場合には、ライバーは直ちに本サービスを停止することができ、その場合は返金対応はできないものとします。

第5条(本サービスの提供の停止等)

当事務所は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知する事で、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- 1 本サービスにかかるシステムに問題が発生した場合や、コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合

- 2 ライバーに深刻な体調不良や、地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
- 3 その他、当事務所が本サービスの提供が困難と判断した場合

第6条（保証の否認および免責事項）

当事務所は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。

当事務所は、本サービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当社とユーザーとの間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。

当事務所は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第7条（利用規約の変更）

当事務所は、必要と判断した場合には、ユーザーに通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとします。

なお、本規約の変更後、本サービスの利用を開始した場合には、当該ユーザーは変更後の規約に同意したものとみなします。

第8条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

本サービスに関して紛争が生じた場合には、当社の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。